

ネイルサロン 営業にあたってのチェックリスト

【密接】【密集】

- ネイリスト、お客様共にマスクを着用する
- お客様同士の間隔を 1.5~2m あける
 - ・間隔が 2m 以下の場合お客様同士の間隔にパーテーションを置く
- マスクを着けたお客様とネイリストの間に飛沫感染をさらに防ぐためアクリル板を設置するとさらに良い
- お客様はご来店時、ネイリストは施術前と施術後に（お客様ごとに）アルコールでの手指消毒をする
- 多く手の触れるところは頻繁に消毒する

●望ましいマスク：サージカルマスク（不織布製）が良いが、無い場合は布製でも可能。布製は目が粗いのでガーゼをはさむとよい

●飛沫について：目から感染する可能性否めない為

- ・メガネ ゴーグルをつける事も良いが必須ではない。マスク+アクリル板でも充分

●消毒について：消毒アルコール 80%はふき取るとすぐに揮発するので良い

- ・手以外のデスクや椅子などには塩素系漂白剤の使用も可能。キャップ 1 杯を 500cc のペットボトルに薄める
- ・塩素系漂白剤は手袋をして拭き取る
- ・スプレーではなく布などに湿らせてからふき取る
- ・塩素系漂白剤が乾く前に手などが触れると手荒れを起こす為、から拭きや水ふきをする
こと

【密閉】【換気】

□空気は滞らないようにドアや窓を2か所あける

- ・窓を開けられない場合には1時間に3~5分の換気をする
- ・施設内などで窓がない場合は入り口のドアを開けるだけでも良い
- ・換気には空気の入り口と出口をつくることが望ましい
- ・扇風機やサーキュレーターを出口に向けて空気の流れを作ることもおすすめ

【集塵機】

- ・空気が舞うので、むやみに使わない方がよい
- ・今の期間は利用をさける方がよい

【新型コロナウイルスについて】

- ・空気感染はおこさない
- ・ウイルスの大きさは0.1 μm
- ・ウイルス単体では空気中に飛ばない
- ・ウイルス自体は65度~85度で死滅させることができる
- ・咳がタオルにかかったら塩素系漂白剤か85度の熱湯で殺菌する

【ネイリストの体調管理について】

●平熱を知っておく

36度の平熱の人は37度こえると微熱となる
体調を見ながら『日常と違う』ことの有無が重要

- 寒気、だるさがないか
- 微熱がないか
- 倦怠感がないか
- 花粉症、喘息の咳などがあるとしても日常と違う咳が出てないか
- 嗅覚・味覚異常がないか

【お客様への体調管理について】

お客様に対して体温チェックはそれぞれ平熱が違うのでご来店前の事前の説明をしておく
ことが良い

- ・体調の変化がないかどうか
- ・コミュニケーションを大切に、少しでも変化がある場合には無理をせずに調子の良い時
にご来店をお願いする

小林寅喆教授よりネイリストのみなさんへ

緊急事態宣言が出ている中ですので自治体の要請に従いながら、ご自身で営業継続を決め
た場合には上記注意点を守り最大限に感染のリスクを防いで行うようにしてください。